



愛知県保護者会たより

第3回 東海三県合同キャンパス見学会

文責 4年生 会長 石井 勝
写真 1年生 副会長 箕浦 安信

平成30年10月6日(土)東海3県合同キャンパス見学会を開催いたしました。2年に一度、健志台キャンパスと深沢キャンパスを交互に行っており、東海3県の合同で開催するのは、3回目となりました。今回は



健志台キャンパスとなり、台風接近が心配されましたが天候にも恵まれ穏やかな日となりました。愛知県からは17名参加し、3県合わせ31名の保護者とご家族の方が集いました。キャンパス見学会は、10時30分に健志台正門にて参加者の受付を行い、百年記念館1310教室へ移動後、11時より各県会長挨拶及び本部事務局の北川様よりご挨拶いただいた後、2グループに分かれキャンパス見学を約1時間15分回りました。今回のツアーガイドは、4年生の学生2名が行ってくれました。昼食は学食で日頃学生達が食べているメニューを実際に食べていただき学生と交わり活気に溢れる食事となりました。午後からは、1310教室に戻り、学生キャリアセンター キャリア支

援部門 大橋 早津紀さまから、東海三県の進路状況とキャリア支援についての講演会を開催しました。今年卒業した愛知県出身学生40名となり進路状況は、企業26名、教員6名(公5、私1)公務員4名、進学3名、非就職1名(国家試験勉強)となっていました。大学全体での就職率は99.2%とのことで日本全体の98.0%を上回る結果となっていることでありました。特に印象に残る内容として、「キャリア支援部門は就職支援部門ではありません。なぜなら、学生ひとりひとりはどう生きるかが大切で、就職はその手段のひとつでしかないからです。」その背景には、これからは、激動の時代を生き抜く力や挑戦する力が必要となり今後、多様な働き方や新しい働き方が可能となる世の中の動きが、働き方改革により影響される部分であると捉えているからです。卒業後の進路に関して、保護者としてどう関わるのかを考える機会を得られました。今回のスケジュールの最後は、救急医療実技実習



受付の様子



第107回 日本体育大学 愛知県保護者会たより

発行日 平成30年12月29日
発行所 日本体育大学
愛知県保護者会
発行者 会長 石井 勝

を 9013 教室に移動し、救急医療学科准教授の鈴木 健介 准教授の指導のもと実習を行いました。講習会は、司会や説明など全ての進行を学生たちがリードして行われ、講義 1「心停止の瞬間・なぜ胸骨圧迫を行うのか・心室細動と除細動」講義 2「119 番通報とは」その後、実習「胸骨圧迫・AED」と流れよく進められ、学生たちのレベルの高さを実感しながら受講しました。最後に、参加者全員に日本体育大学 救急蘇生法講習会の修了書が配られ充実感のある講習会となりました。集合写真の後、第 3 回 東海三県合同キャンパス見学会を無事に終えることが出来ました。

第 3 回 東海三県合同キャンパス見学会の写真ギャラリー



[百年記念館 1310 教室の様子](#)



[愛知県保護者会 石井会長の挨拶](#)



[岐阜県保護者会 山西会長の挨拶](#)



[三重県保護者会 別所会長の挨拶](#)



第107回
日本体育大学
愛知県保護者会たより

発行日 平成30年12月29日
発行所 日本体育大学
愛知県保護者会
発行者 会長 石井 勝



キャンパスツアーの様子1



キャンパスツアーの様子2



キャンパスツアーの様子3



キャンパスツアーの様子4



学生支援センター キャリア支援部門
大橋 早津紀さん講演の様子



第107回
日本体育大学
愛知県保護者会たより

発行日 平成30年12月29日
発行所 日本体育大学
愛知県保護者会
発行者 会長 石井 勝



[保健医療学部 救急医療学科 鈴木 准教授](#)



[保健医療学部 救急医療学科の学生](#)



[心肺蘇生法 実習の様子1](#)



[心肺蘇生法 実習の様子2](#)



[東海三県合同キャンパス見学会 記念撮影](#)